



公演企画 演劇

www.joym.co.jp

劇団 新人会

ウィリアム・ギブソン作/額田 やえ子訳 より

「奇跡の人」

— ヘレン・ケラーとサリヴァン先生 —



関矢幸雄 構成・演出

東京都優秀演劇選定優秀賞受賞作品

もしこの子が目の見える子だったら、
あなた方もこんな我儘(わがまま)はぜったいに…。

あなた方は哀(あわ)れみだけで済まそうとするのです。



フリーダイヤル 0120-62-3949

企画制作 株式会社 ジョイ ミュージックプランニング 〒220-0042横浜市西区戸部町4丁目141番地



【作品介绍】

私共、劇団 新人会にとって、演出家 関矢幸雄氏との出会いは、同時に「素劇」という表現方法との出会いでもありました。歌で場面をつなぎながら俳優の演技だけで描ききる〈観客の想像力をより喚起する〉ことの困難、突破した時の喜び、誰もが元気になれる劇です。

日本でも有名なこのアメリカの出来事は、三重苦のヘレン・ケラーの努力と成功の物語として知られています。溺愛する両親に甘やかし放題にされていたヘレン、施設で育ち辛うじて全盲を免れている不幸な生い立ちのサリヴァン先生がケラー一家と対立しながら、見えない、聞こえない、話せないヘレンとどのように心の交流を持ち「言葉を、ものには名前があること」を伝えられたか、ヘレンと家族、20歳の教師との信じあうことの素晴らしさ、本当に愛するとは・・・観る人の心に深い感動を呼び起こしてきた家族劇です。





出演者プロフィール (*変更になる場合があります。)

● アニー・サリヴァン

萩原 萌 はぎわら めぐみ

東京都出身 円演劇研究所卒

特技、趣味

ピアノ、三味線、テニス、スキー、料理

主な出演作品

舞台 「ママの最後のおくりもの」 劇団 新人会
「紙屋悦子の青春」 劇団 新人会
「美しきものの伝説」 座・新劇 青年座
「魔子とルイズ」都民フェスティバル東京演劇アンサンブル
「動員挿話」 「日々の敵」 新人会スタジオ公演
ザ・ネリマ現代舞踏展 五木田勲作「ひからびて、なおイカロス

現代舞踏協会

TV 「七人の女弁護士」 TBS
「オレンジデイズ」 TBS
「ガッコの先生」 TBS
「緋色の記憶」 NHK

CM 「KDDI・DION ADSLかけつけサポート」

朗読 CDブック「保健室の三十一文字」
So-net STORY GATE 「サンタとゆびきり」

● ヘレン・ケラー

合田 絢子 ごうだ あやこ

昭和音楽芸術学院ミュージカル科卒

主な出演作品 **TV** 「ウイークリー藤沢」 リポーター
「旅の手帳」 リポーター
VP 「逗子マリーナ・スポーツクラブ」
「ホンダ FIT」



● アーサー・ケラー

佐々木 誠二 ささき せいじ

劇団昴 所属

主な出演作品

舞台

「マクベス」 マクダフ
「プラザ・スウィート」 ロイ
「金の卵1960 あすなろう」 田所

声の出演

外画 「スターゲイトSG-1」 ティルク
「ジャスティスリーグ」 ジョン・ジョーンズ
アニメ 「天保異聞妖奇士」 本庄辰輔
「ワンピース ウォーターセブン編」 ブルーノ
「鋼の錬金術師」 シグ・カーティス
劇場版「ワンピース 呪われた聖剣」 ビスマルク
「ポケットモンスター 蒼海の皇子マナフィ」 カイ
「鋼の錬金術師 シャンバラを征く者」 シグ

● ジェイムズ・ケラー

吉岡 健二 よしおか けんじ

昭和音楽芸術学院卒

1973年5月10日生まれ B型

特技 アクロバット

主な出演作品

舞台

「私の下町一母の写真」「続・私の下町一姉の恋愛」
「妖精たちの砦」「死者を埋葬れ」「ハムレット」
「坊ちゃん」「かどで」「見つめあう二人」
「拝啓 お父さんです。」等



素劇「ヘレン・ケラーとサリヴァン先生」

想像力（＝遊び心）をひらき合うための演劇として

関矢 幸雄・演出

もし仮にボクが今、ヘレンのように「見えず、聞えず、話せず」という三重苦の体で生きることになったとしたら 誠に情けない話だが、おそらく数分間も我慢できないだろう。

そう想像しただけで、その暗黒と無音の中の孤独感が恐ろしく、そして怖い。ところがサリヴァン先生は、他者と全く通じ合えないような厚く暗い壁の中に閉じ込められたヘレンに、最初から「言葉を教える」という信念で当たるわけだから、これはもう想像を絶する葛藤（＝ドラマ）が始まることになる。

この劇は、ヘレン（6才）とサリヴァン先生（20才）の運命的な出会いから、約1ヶ月間におきた実録を元に書かれた伝記や戯曲を再構成し、素劇（すげき）の方法で上演するものです。

素劇とは、基本的には何も無い、空間で演じる劇のことで、衣裳、小道具等も、劇中の世界が「見立て」られる程度の簡素なものにとどめ、出来得る限り単純で、しかも深い表現方法を探求しつづける演劇と理解して頂きたい。

要は演者も観者も素直に、想像力（＝遊び心）をひらめき合うための演劇（＝Play＝遊び）ということにつきる。

新人会と素劇との出会いをどうか御期待頂きたい。

関矢 幸雄（せきや ゆきお） 演出家

舞踏家としてデビューし文化大臣賞、高松宮賞、芸術選奨などを受賞。ミュージカル「マイ・フェア・レディー」「屋根の上のヴァイオリン弾き」などのステージングの他、日本製ミュージカル「山彦物語り」では演出・振付を担当するなど、数多くの舞台演出作品がある。1988年シアトル名誉市民賞、バンクーバー・チルドレン・フェスティバル功労賞、1991年紫綬褒章受賞。



【劇団 新人会】

新人会は1953年、俳優座付属養成所を卒業した二期生を中心に計24人のメンバーで創立した劇団である。サルトル作「墓場なき死者」を上演し大成功を納めた後、千田是也氏の下での海外戯曲紹介を兼ねた俳優育成期を経て、田中千禾夫作・演出による創作活動を開始「マリヤの首」「伐る勿れ樹を」など数多くの作品を上演した。しかしそれは、時代に激しく揺さぶられる中で多くの仲間がそれぞれの想いを抱いて劇団から離れていった時期でもあった。そんな中で新しい演出家が劇団内でも活躍し始め、八田満穂がアルプーゾフ作「ターニャ」、三好十郎作「炎の人」などを演出した。子ども劇場や学校公演のレパートリーも上演するようになり、関矢幸雄構成・演出の「素劇 ヘレンケラーとサリヴァン先生」では平成7年度東京都優秀児童演劇選定賞を受賞した。また1992年には前田昌明がミュージカル「白衣のポケット」を演出、新境地を開いた。その後も「ママの最後のおくりもの」「紙屋悦子の青春」などの作品で高い評価を得て、多彩な活動を展開しつつある。

《代表作》（年号は初演）

- 1957年 「ミンナ・フォン・バルンヘルム」（芸術奨励賞） レッシング作 早野寿郎演出
- 1959年 「マリアの首」（芸術大賞） 田中千禾夫作・演出
- 1963年 「オッペケペ」（芸術奨励賞） 福田善之作 観世栄夫演出
- 1972年 「早春の賦」（東京労演賞） 津上忠作 八田満穂演出
- 1973年 「炎の人ゴッホ」 三好十郎作 八田満穂演出
- 1975年 「ターニャ」 A.アルプーゾフ作 芹川嘉久代訳 八田満穂演出
- 1977年 「深川安楽亭」 山本周五郎作 本田英郎脚本 石井ふく子演出
- 1982年 「初蕾」 山本周五郎作 橋田壽賀子脚本 石井ふく子演出
- 1984年 「袴垂れはどこだ」 福田善之作 八田満穂演出
- 1984年 「五代のラブレター」 松山善三脚本 石井ふく子演出
- 1987年 「石棺」 【俳優座・新人会合同公演】
ウラジミール・グーバレフ作 金光不二夫訳 千田是也演出
- 1991年 「素劇 ヘレンケラーとサリヴァン先生」
（東京都優秀児童演劇選定賞）
ウィリアム・ギブソン作 関矢幸雄構成・演出
- 1992年 「白衣のポケット」 矢作京介作 前田昌明演出
- 1994年 「ママの最後のおくりもの」 江頭寛作 西方亨演出
- 1994年 【座 新劇 合同公演】（俳優座劇場・俳優座・青年座・新人会・
東京演劇アンサンブル・仲間）
「風浪」 木下順二作 広渡常敏演出
「村岡伊平治伝」 秋元松代作 増見利清演出
「美しきものの伝説」 宮本研作 石澤秀二演出
- 1997年 「紙屋悦子の青春」 松田正隆作 前田昌明演出
「ゼバスチャンからの電話」 イリーナ・コルシュノフ 鈴木龍男脚本 佐々木良行演出



【上演細目】

構成人員 15名（スタッフ7・キャスト8）

上演時間 1時間30分（休憩なし）

最適会場 ホール

主な対象 高校生

企画制作 株式会社 ジョイ ミュージック プランニング
事務局 横浜市西区戸部町4丁目141番地
Tel045-231-3931 Fax 045-262-3949
フリーダイヤル 0120-62-3949